

祝入賞

三年細木さんが

全国短歌大会『最優秀作品賞』



左から野崎さん・細木さん・工藤さん

団体戦『審査員特別賞』受賞

石川啄木の出身地の盛岡市で30日、全国36校の高校生が参加する「短歌甲子園」の決勝戦があり、団体戦では、初出場の神奈川県立横

浜翠嵐高が優勝した。個人戦は旭川商業高3年の細木楓さん(17)が最優秀作品賞に輝いた。

各校3人で挑む団体戦

は、トーナメント形式で競う。決勝で横浜翠嵐高は、2年の秋吉香奈さん(17)が「思」の題に「石籟を撫でつけながら思ふこと 他の誰にも 分らないこと」と詠むなど素直な思いを表現し、福島県の会津若松ザベリ才学園高を破った。旭川商業高は団体戦審査員特別賞を受賞した。

個人戦の細木さんは「気づいたら 変に帽子をかぶってる 後のおだ」と、自身の恋愛を基に「癖」という題を詠んだ。団体、個人戦を通じた全作品を対象とした話題作品賞には市立函館高3年の春菜孝明君(17)が選ばれた。

気づいたら

変に帽子をかぶってる

あなたがくれた最後の癖だ